

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和4年 3月 4日

公表:令和 4年 3月 22日

事業所名:児童デイサービス・アニマートさのうえの

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	4		限られた空間を有効に利用できるよう、日々の活動等を工夫して参ります。
	2	職員の配置数は適切である	6	0	法令の配置基準を満たしております。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4		全てがバリアフリーではありませんが、必要に応じて職員が補助に入ることで対応させていただいております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	0	日々のミーティングでも問題を挙げ随時改善に向け話し合っている。	今後も、毎月のスタッフ会議、支援会議、活動会議、日々のミーティング等、話し合いの場を多く設けることで目標設定と振り返りの意識を高めて参ります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0		評価表による貴重なご意見や日々の保護者様のお声を業務に反映できるよう、職員間で情報を共有し、話し合い、対策を考えて参ります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	法人のホームページ内、保護者会資料等で公表させていただいております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	事業所の内外で研修の機会を設けております。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6	0		初回の面談時にこれまでのご本人の様子を伺っております。必要な情報を相談支援と共有することで、より利用者様や保護者様のニーズが適切に反映されるよう努めて参ります。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	0		事業所のアセスメントシートの他、必要な情報を相談支援と共有することで、今後とも情報把握に努めて参ります。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	児童発達支援管理責任者とそれぞれの担当が中心となって全職員で活動プログラムについての話し合いを行っております。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	プログラムのねらいに沿って前向きに楽しく活動参加できるよう、季節や曜日のバランスにも考慮しております。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	0	長期休暇中は特にゆったりと楽しくできる活動を取り入れてます。	感染症対策を行いながらも、出来る活動を工夫して参ります。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	個別支援計画を周知することで、集団の中でも個々の課題に合わせた支援を行っております。	その他必要に応じて個別活動や小集団活動を分けて行ったりと、充実に努めて参ります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	ミーティングノートを活用し、支援内容の確認や職員間の情報の共有を図っております。	支援開始前には、職員間でミーティングを行っております。支援のポイントを明確にし適切な支援が行われるよう、今後も職員それぞれの役割を確認し励んで参ります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	支援後は記録の記入をしながら子どもの様子を共有しております。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	支援後は記録の記入をしながら子どもの様子を共有しております。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0		概ね半年に一度(その他必要に応じて)の面談時に保護者様の思いを個別に伺い、計画書を作成しております。利用者様、保護者様の思いが支援に反映できるよう努めて参ります。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6	0	定期的に総則の読み合わせを行い、確認しております。		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	児童発達支援管理責任者が参加しております。		

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	6	0	学校行事等にも保護者様の了解をいただき参加させていただいております。	毎回下校時刻・行事予定の確認を行い、必要に応じて学校に連絡を入れる等対応させていただいております。行事・下校時刻の変更等は事業所にご連絡いただけるよう、保護者様にもご協力をいただいております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				現在は医療的ケアが必要なお子さまをお預かりする体制が整っていないためお受け入れをしておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1	児童発達支援事務所との連携を行っています。	必要に応じて連携が取れる体制作りを強化して参ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	1		必要に応じて連携が取れる体制作りを強化して参ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	6		個人情報、感染症等への配慮を考慮しながら、必要に応じて検討して参ります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	0	6		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	送迎時やリズム等で日々の様子をお伝えさせていただいております。	今後とも職員間での情報共有や理解に努め対応して参ります。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	6		事業所での成功例などご家庭での対応に活かしていただけるよう保護者様にお伝えしたり、職員が受けた研修内容をお伝えするなど必要な情報の提供にも努めて参ります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0		ご利用開始時にご説明させていただいておりますが、今後とも皆様に分かりやすい説明を心掛けて参ります。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0		面談や送迎時以外でも、随時ご相談を承っておりますのでお声掛けください。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0		今年度は年一回の保護者会の開催が難しくなりました。来年度はまた状況を見ながら検討させていただきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0		苦情に関しましては、随時、管理者が承り、対応させていただいております。迅速に対応できるよう現場の職員との連携を強化して参ります。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	0	予定表や教室通信を発行し、活動の様子や連絡事項をお知らせして参ります。	
	35	個人情報に十分注意している	6	0		今後とも厳重に対応して参ります。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0		視覚支援等も取り入れ、皆様にご理解いただけるよう心掛けて参ります。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	2		今後もファミリーコンサートなど、感染症等への配慮を考慮しながら一緒に参加いただける場を作っていけたらと思っております。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	2		マニュアル等が周知いただけるよう、工夫して参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	避難訓練は全員が参加できるよう週単位で行っております。	定期的に避難訓練を行っておりますが今後は頻度の偏りが無いよう努めて参ります。詳細は通信等でお知らせいたします。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	年に4~5回虐待防止マニュアルの読み合わせ、研修等を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	0		必要に応じて支援計画書に記載し、その都度報告書を作成し説明をさせていただくことになっております。今後とも皆様に分かりやすい説明を心掛けて参ります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	0		今後とも厳重に対応して参ります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	安全対策強化の為、随時ヒヤリハットの共有を行っています。	ヒヤリハット事例を話し合い職員間で共有し安全に努めて参ります。